

## 1年ファインアート科/ビジュアルデザイン科

# MAC講座B

担当教員 高林直俊

受講アトリエ [401] 修得単位：1単位

2021/10/7(木)-2022/2/3(木)  
9:30-11:00 11:10-12:40

**\*Mac講座Bは1限と2限を学生が入れ替わりで授業を行います**

後期でも基礎的なPCの使い方、IllustratorおよびPhotoshopの基礎的知識を身につけながら、更にアプリケーションの理解力を掘り下げた授業を行います。

### 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月7日	木	○	MAC講座Aの復習		実技カリキュラム	おさらい
2	10月14日	木	○	実データに触れる		実技カリキュラム	仕事のデータに触れる
3	10月21日	木	○	実データに触れる		実技カリキュラム	
4	10月28日	木	○	Illustrator_応用A		実技カリキュラム	
5	11月4日	木	○	Illustrator_応用B		実技カリキュラム	Illustratorの応用 (レイアウトなど)
6	11月11日	木	○	Photoshop_応用A		実技カリキュラム	Photoshopの応用 (画像処理など)
7	11月18日	木	○	Photoshop_応用B		実技カリキュラム	
8	11月25日	木	○	【課題 B】ポストカード作成		実技カリキュラム	初日に完成までの流れやポイントなどを説明 表面&裏面：自由 (テーマあり)
9	12月2日	木	○	制作 チェック		実技カリキュラム	
10	12月9日	木	○	制作 チェック		実技カリキュラム	
11	12月16日	木	○	制作 チェック		実技カリキュラム	
12	1月13日	木	○	講評		実技カリキュラム	製作から提出まで完結させる (瞬発力・姿勢・センス・技量・ボキャブラリー・熱量)
13	1月20日	木	○	小課題		実技カリキュラム	
14	1月27日	木	○	小課題		実技カリキュラム	
15	2月3日	木	○	小課題		実技カリキュラム	

### 学習目標

イラストレーターやデザイナーなどデザイン業界に携わる立場になった際に、印刷物をベースとした各メディアのデータ作成に必要な基礎知識やスキルなどを身につけることを目指します。またアーティストや他業種などの道を選ぶにしても自己アピールの際に必要な最低限のスキルを身につけます。

### 予習・準備物

必要な場合は事前に告知します。

### 注意事項

課題も大事ですが、出席率は他の授業に比べ重視します。

### 評価方法

課題作品50% 制作態度・積極性50%

# 1年 ビジュアルデザイン科/ファインアート科

## 視覚文明史

担当教員 太田克彦

受講アトリエ【502】 修得単位：1単位

2021/10/6(水)-2022/2/9(水)

9:30-11:00

### 授業内容

古代から現代、そして未来までのパースペクティブを、視覚文化という次元から検討する。その分野は文学や演劇、ダンス、ファッションから音楽にまで広げ、それらが美術とどのように関わっているのかを学習する。

### 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月6日	水	○	縄文時代の宇宙観		実技カリキュラム	
2	10月13日	水	○	縄文時代の音(土取利之の仮説)		実技カリキュラム	
3	10月20日	水	○	岡本太郎の原点		実技カリキュラム	
4	10月27日	水	○	シンクロニシティ(動物との共感覚)		実技カリキュラム	
5	11月10日	水	○	メタモルフォーゼの試み(フランシス・ベーコン)		実技カリキュラム	
6	11月17日	水	○	闇の力(ラブクラフト)		実技カリキュラム	
7	11月24日	水	○	ファッションの本質(ジョン・ガリアーノの仕事)		実技カリキュラム	
8	12月1日	水	○	戦争とアート		実技カリキュラム	
9	12月8日	水	○	プロパガンダとアート		実技カリキュラム	
10	12月15日	水	○	アール・ヌーボーとアール・デコ		実技カリキュラム	
11	1月12日	水	○	アニメーションの表現(手塚治虫とディズニー)		実技カリキュラム	
12	1月19日	水	○	ルパン三世に見る新しさ		実技カリキュラム	
13	1月26日	水	○	手の表現		実技カリキュラム	
14	2月2日	水	○	目の表現		実技カリキュラム	
15	2月9日	水	○	推敲と習作の重要性		実技カリキュラム	

### 学習目標

制作上の技術は必須である。しかしそれはあくまでも必要条件。名作と呼ばれている作品には、すべて優れた発想と想像力がある。したがって作品内容をより高めるための発想力を身につける方法を学ぶ。

### 予習・準備物

### 注意事項

### 評価方法

期末に筆記テストを行い、採点

# 1年 ビジュアルデザイン科/ファインアート科

## 日本美術史B

担当教員 北 進一

受講アトリエ【502】 修得単位：1単位

2021/10/1(金)-2022/2/4(金)

9：30-11：00

### 授業内容

最初に日本絵画の黄金時代とされる桃山時代の絵画、特に狩野永徳と長谷川等伯の絵画などから始まり、俵屋宗達や尾形光琳の琳派絵画など江戸時代の絵画へ展開してゆく過程を探究する。その後、池大雅や与謝野蕪村などの文人画、円谷応挙などの写実派、伊藤若冲などの奇想派や浮世絵師の絵画を取り上げ、江戸絵画の本質を探る。

### 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月1日	金	○	リアルタイム授業：狩野永徳の絵画		実技カリキュラム	
2	10月8日	金	○	リアルタイム授業：狩野永徳の絵画		実技カリキュラム	
3	10月15日	金	○	リアルタイム授業：長谷川等伯の絵画		実技カリキュラム	
4	10月22日	金	○	リアルタイム授業：長谷川等伯の絵画		実技カリキュラム	
5	10月29日	金	○	リアルタイム授業：長谷川等伯の絵画		実技カリキュラム	
6	11月5日	金	○	リアルタイム授業：俵屋宗達の絵画		実技カリキュラム	
7	11月12日	金	○	リアルタイム授業：俵屋宗達の絵画		実技カリキュラム	
8	11月19日	金	○	リアルタイム授業：尾形光琳の絵画		実技カリキュラム	
9	11月26日	金	○	リアルタイム授業：池大雅と与謝野蕪村の絵画		実技カリキュラム	
10	12月3日	金	○	リアルタイム授業：円谷応挙の絵画		実技カリキュラム	
11	12月10日	金	○	リアルタイム授業：伊藤若冲の絵画		実技カリキュラム	
12	1月7日	金	○	リアルタイム授業：狩野一信の絵画		実技カリキュラム	
13	1月14日	金	○	リアルタイム授業：浮世絵の変遷 その1		実技カリキュラム	
14	1月21日	金	○	リアルタイム授業：浮世絵の変遷 その2		実技カリキュラム	
15	1月28日	金	○	リアルタイム授業：浮世絵の変遷 その3		実技カリキュラム	
16	2月4日	金	○	リアルタイム授業：浮世絵の変遷 その4		実技カリキュラム	

### 学習目標

近世以降の日本美術は、中世までの宗教色の濃い美術から脱し、世俗的で鑑賞性の高い美術へ変貌してゆく。本講は、桃山時代の障壁画や江戸絵画などを取り上げ、独自の色彩と形態を追求してゆく有様を見てゆく。日本美術史を従来の様式論でおさえるのではなく、イメージの解読という新たな視点から日本文化史の中に位置づけて探求してみたい。

### 予習・準備物

無し

### 注意事項

無し

### 評価方法

レポート提出

# 伝統と現代

担当教員 小林大悟

受講アトリエ [601, 602, 901] 修得単位： 単位

2021/4/17(土)-2021/7/17(土)

13:30-16:30

## 授業内容

ワークショップ形式の課題を通じて、日常的に接する機会の少ない「日本美術」や「伝統」に関わる素材や題材に広く触れていきます。

## 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月17日	土		語学学科	○	オリエンテーション	
2	4月24日	土		語学学科	○	なが〜い紙にみんなで描こう	
3	5月8日	土		語学学科	○	なが〜い紙にみんなで描こう 続き	
4	5月15日	土		語学学科	○	なが〜い紙にみんなで描こう 仕上げと鑑賞会	
5	5月22日	土		語学学科	○	墨で遊ぼう レクチャー	
6	5月29日	土		語学学科	○	墨で遊ぼう 発展	
7	6月5日	土		語学学科	○	巨大戯画を作ろう レクチャー	
8	6月12日	土		語学学科	○	巨大戯画を作ろう 本番	
9	6月19日	土		語学学科	○	巨大戯画を作ろう 続き&鑑賞会	
10	6月26日	土		語学学科	○	日本画の画材で遊ぼう だるだる・もりもり編	
11	7月3日	土		語学学科	○	日本画の画材で遊ぼう ざらざら・びかびか編	
12	7月10日	土		語学学科	○	日本画の画材で作ろう	
14	7月17日	土		語学学科	○	日本画の画材で作ろう 続きと鑑賞会	

## 学習目標

「日本美術」を題材に、ときに拡大解釈も混じえながら実技制作を行なっていきます。この授業で重きを置くのは技術習得や作品の出来上がりではなく、不慣れな画材を通じてそれぞれが実験・発見を積み上げていくことです。授業では複数人での共同制作や鑑賞会といった普段とは少し異なる環境も織り交ぜます。授業を通じ日本美術へと関心を持つきっかけをつくり、今後専門分野に分かれても応用していける引き出し作りを目指します。

## 予習・準備物

筆記用具、汚れても良い服装

## 注意事項

対面授業は進行状況を鑑みて、内容の前後や多少の変更もあります。（オンライン授業日は原則変更しません）

## 評価方法

参加意欲と授業態度を重視します。

# 1年 ビジュアルデザイン科/ファインアート科

## フランス語I

担当教員 内田雅之

受講アトリエ【501】 修得単位：2単位

2021/4/17(土)-2022/1/22(土)

11:10-12:40

### 授業内容

前期は、挨拶や自己紹介などの簡単な会話表現から始め、そこから派生して実践的な方向へ進んでいく流れを、<ウォームアップのためのダイアログ>として学んでいきます。その過程で生じる疑問を解消する形で初歩的な文法を学んでいきます。後期は前期で学んだ一連のダイアログの習熟を常に忘れないようにしながら、テキストを使用した演習へと移行していきます。

### 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月17日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
2	4月24日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
3	5月8日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
4	5月15日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
5	5月22日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
6	5月29日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
7	6月5日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
8	6月12日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
9	6月19日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
10	6月26日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
11	7月3日	土	○	会話実習		実技カリキュラム	
12	7月10日	土	○	前期まとめ		実技カリキュラム	
13	9月4日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
14	9月11日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
15	9月25日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
16	10月9日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
17	10月16日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
18	10月30日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
19	11月13日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
20	11月20日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
21	11月27日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
22	12月4日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
23	1月8日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
24	1月15日	土	○	会話と文法		実技カリキュラム	
25	1月22日	土	○	後期まとめ		実技カリキュラム	

### 学習目標

全くの初心者を対象としてフランス語の初級文法や初歩的な会話表現を学びます。講義ではCDを常に使用しながら音声に慣れつつ、コミュニケーション・ツールとしての側面を最初から意識していきます。また、関係項目のプリントなども配布しながら、文化的側面に広く触れ、ともに考える機会となることを心掛けていきます。

### 予習・準備物

ノートと筆記具は常時必要になります。

### 注意事項

初回の授業で詳しいガイダンスを行います。

### 評価方法

出席が重視され、教場での平常点が主な評価となります。また、前期・後期のまとめの回の出席は単位取得の絶対条件となります。

# 表現力

担当教員 飯田 淳

受講アトリエ [601,602(901)] 修得単位： 1

2021/4/16(金)-2021/7/16(金)

13:30-16:30

## 授業内容

表現力は柔らかな発想のもと、物や事、ストーリーを色で表現する授業です。決めつけで物を作らず、固定概念に囚われない事。意外性のある課題を通して「自分の枠」を飛び越え、個性が重視されるイラストの世界に近づくための授業でもあります。

## 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月16日	金			○	オリエンテーション	
2	4月23日	金			○	制作	
3	5月7日	金			○	制作	
4	5月14日	金			○	制作	
5	5月21日	金			○	制作	
6	5月28日	金			○	制作	
7	6月4日	金			○	制作	
8	6月11日	金			○	制作	
9	6月18日	金			○	制作	
10	6月25日	金			○	制作	
11	7月2日	金			○	制作	
12	7月9日	金			○	制作	
13	7月16日	金			○	講評	

## 学習目標

基礎課程として1年次に、表現の根本になる5つのエレメントに分けて指導を行う。5つのエレメントとは「技法力」「観察力」「構成力」「企画力」「表現力」を指す。将来どんな活動をする上でも基本的な「体」ができていないと多様なものは生まれてこない。1年次前期で基礎力をしっかり身に付けることで、クリエイティブの入り口に立つことができ、2年、3年の授業も「なぜこれをやるのか」を理解できるようになる。その一番大事な部分を取り組む授業が「5つの力」である。上手に描けていながら、自分の描写力に自信のない人。そういった人がこの5つの力を通過する事によって苦手意識を克服し、次世代のプロを育成する足がかりとする。もの作りの構造を理解し、時代に対応できる力をつけることを目標とする。

## 予習・準備物

課題ごとに指示する。

## 注意事項

出来る限り授業時間内に制作完成させること。

## 評価方法

課題提出と授業態度で評価する。

# 1年 ビジュアルデザイン科/ファインアート科

## 英会話

担当教員 ティム・ウェイレン

受講アトリエ 【501】 修得単位：2単位

2021/4/16(金) -2022/2/4(金)

11:10-12:40

### 授業内容

海外の友達と会話するときや、芸術・デザインの世界の現場で英語を使うときでも、スムーズにコミュニケーションができるように、レッスンはフリートーク、リスニング演習、簡単なテキスト（プリント）の三つの部分に分けられています。リラックスした雰囲気の中で自分の英語力を伸ばしましょう。

### 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月16日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
2	4月23日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
3	5月7日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
4	5月14日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
5	5月21日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	古美術研修引率の場合休講
6	5月28日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
7	6月4日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
8	6月11日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
9	6月18日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
10	6月25日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
11	7月2日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
12	7月9日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
13	7月16日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
14	9月3日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
15	9月10日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
16	9月17日	金	○	日本美術史A	英会話	実技カリキュラム	
17	10月1日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
18	10月8日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
19	10月15日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
20	10月22日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
21	10月29日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
22	11月5日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
23	11月12日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
24	11月19日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
25	11月26日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
26	12月3日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
27	12月10日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
28	1月7日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
29	1月14日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
30	1月21日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
31	1月28日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	
32	2月4日	金	○	日本美術史B	英会話	実技カリキュラム	

### 学習目標

芸術やデザイン分野で活躍しようと思っている人たちに役立つ表現および単語に焦点を合わせて基本英会話レッスン。

### 予習・準備物

授業がリモートではなく学校で行われるようになったら、ノートと筆記用具を持ってきてください。

### 注意事項

### 評価方法

評価については主に授業への参加頻度と出された課題に対する採点をもとに行います。

# 1年 ビジュアルデザイン科/ファインアート科

## 日本美術史A

担当教員 北 進一

受講アトリエ 【502】 修得単位：1単位

2021/4/16(金)-2021/9/17(金)

9:30-11:00

### 授業内容

最初に法隆寺金堂釈迦三尊像や玉虫厨子、広隆寺弥勒菩薩半跏思惟像など飛鳥時代の仏教美術から始まり、奈良時代の興福寺阿修羅像や東大寺法華堂不空羂索観音像、平安時代の神護寺薬師如来像と東寺講堂諸仏、平等院鳳凰堂阿弥陀如来像、平安仏画、鎌倉時代の運慶仏などの仏教美術を通観する。その後、平安末期の信貴山縁起絵巻や鳥獣戯画、室町時代の雪舟・雪村などの水墨画を取り上げ、古代・中世の日本美術の本質を探ってゆく。

### 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月16日	金	○	リアルタイム授業：飛鳥・奈良(白鳳)時代の国宝仏像			
2	4月23日	金	○	リアルタイム授業：奈良時代の国宝仏像			
3	5月7日	金	○	リアルタイム授業：飛鳥・奈良時代の国宝絵画			
4	5月14日	金	○	リアルタイム授業：正倉院の絵画			
5	5月21日	金	○	リアルタイム授業：密教の成立と平安時代の国宝仏像			古美術研修引率の場合休講
6	5月28日	金	○	リアルタイム授業：平安時代の国宝仏像			
7	6月4日	金	○	リアルタイム授業：平安時代の国宝仏画			
8	6月11日	金	○	リアルタイム授業：平安時代のやまと絵と四大絵巻			
9	6月18日	金	○	リアルタイム授業：平安時代の四大絵巻			
10	6月25日	金	○	リアルタイム授業：平安時代の四大絵巻			
11	7月2日	金	○	リアルタイム授業：鎌倉時代の国宝仏像			
12	7月9日	金	○	リアルタイム授業：鎌倉時代の国宝絵画			
13	7月16日	金	○	リアルタイム授業：水墨画の成立			
14	9月3日	金	○	リアルタイム授業：室町時代の国宝絵画			
15	9月10日	金	○	リアルタイム授業：室町時代の国宝絵画			
16	9月17日	金	○	リアルタイム授業：室町時代の国宝絵画			

### 学習目標

古代から中世までの日本美術は、東アジア文化圏の産物の一端として、そのイメージの源泉のほとんどを朝鮮半島や中国大陸に求めることができる。本講は、仏像・仏画・絵巻物・水墨画などを取り上げ、朝鮮や中国の作例と比較して、それらの造形（イメージ）の本質を具体的に追求してゆく。日本美術史を従来の様式論でおさえるのではなく、イメージの解釈という新たな視点から日本文化史の中に位置づけて探求してみたい。

### 予習・準備物

無し

### 注意事項

無し

### 評価方法

レポート提出



## 1年ファインアート科/ビジュアルデザイン科

# 企画力

担当教員 岡山拓史

受講アトリエ [601、602] 修得単位： 単位

2021/4/15(木)-2021/7/15(木)

13:30-16:30

### 授業内容

個人が企画やアイデアを求められる場面は現代社会では非常に多くなっています。企画力ではアイデアの出し方、コミュニケーション力、プレゼンテーション力、実現力などクリエイティブの現場で必要となるスキルを課題制作を通して養います。そして社会との繋がりを意識してもらいます。

### 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月15日	木		Mac講座/者会とクリエイター	○	オリエンテーション / 課題制作A-1	
2	4月22日	木		Mac講座/者会とクリエイター	○	課題制作A-2	
3	5月13日	木		Mac講座/者会とクリエイター	○	課題制作A-3	
4	5月20日	木		Mac講座/者会とクリエイター	○	課題制作A-4	
5	5月27日	木		Mac講座/者会とクリエイター	○	課題制作A-5	
6	6月3日	木		Mac講座/者会とクリエイター	○	発表/講評	
7	6月10日	木		Mac講座/者会とクリエイター	○	課題制作B-1	
8	6月17日	木		Mac講座/者会とクリエイター	○	課題制作B-2	
9	6月24日	木		Mac講座/者会とクリエイター	○	課題制作B-3	
10	7月1日	木		Mac講座/者会とクリエイター	○	課題制作B-4	
11	7月8日	木		Mac講座/者会とクリエイター	○	課題制作B-5	
12	7月15日	木		Mac講座/者会とクリエイター	○	発表/講評	

### 学習目標

基礎課程として1年次に、表現の根本になる5つのエレメントに分けて指導を行う。5つのエレメントとは「技法力」「観察力」「構成力」「企画力」「表現力」を指す。将来どんな活動をする上でも基本的な「体」ができていないと多様なものは生まれてこない。1年次前期で基礎力をしっかり身に付けることで、クリエイティブの入り口に立つことができ、2年、3年の授業も「なぜこれをするのか」を理解できるようになる。その一番大事な部分を取り組む授業が「5つの力」である。上手に描けていながら、自分の描写力に自信のない人。そういった人がこの5つの力を通過する事によって苦手意識を克服し、次世代のプロを育成する足がかりとする。もの作りの構造を理解し、時代に対応できる力をつけることを目標とする。

### 予習・準備物

生活スタイルが大きく変わった昨今、自分の中で感じたこと、気づいたこと、社会の変化や未来、この課題制作の中で必要になることです。自分の中で整理しておいてください。

### 注意事項

クリエイティブな現場と同じようにグループで課題制作を進めます。欠席、遅刻をしないよう注意してください。

### 評価方法

課題提出による採点

## 1年ファインアート科/ビジュアルデザイン科

## 社会とクリエイター

担当教員 田中北斗

受講アトリエ [502] 修得単位： 単位

2021/4/15(木)-2021/7/15(木)

「社会とクリエイター」は「Mac講座A」と1限、2限で学生は入れ替わりで授業を受けます。

9:30-11:00 11:10-12:40

## 授業内容

毎回、講義を中心にプロのクリエイターに必要な知識や考え方を養います。授業時間内の後半では、様々なテーマに合わせ、各自の意見やアイデアを文章やラフスケッチなどで表現、提出。発表など行う場合もあります。

ゲストを招いたトークセッションでは、プロのクリエイターになるためのプロセスなどを伺います。質問コーナーも予定。

## 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月15日	木	○	Mac講座A	オリエンテーション	企画力	
2	4月22日	木	○	Mac講座A	講義「クリエイターになるために1」	企画力	
3	5月13日	木	○	Mac講座A	●クリエイタートーク	企画力	ゲストを招いたトーク
4	5月20日	木	○	Mac講座A	講義「クリエイターになるために2」	企画力	
5	5月27日	木	○	Mac講座A	講義「社会を巻き込むアイデア1」	企画力	
6	6月3日	木	○	Mac講座A	●クリエイタートーク	企画力	ゲストを招いたトーク
7	6月10日	木	○	Mac講座A	講義「社会を巻き込むアイデア2」	企画力	
8	6月17日	木	○	Mac講座A	発表「みんなのアイデアを聞こう」	企画力	受講生のアイデア発表
9	6月24日	木	○	Mac講座A	●クリエイタートーク	企画力	ゲストを招いたトーク
10	7月1日	木	○	Mac講座A	講義「セルフプロデュース1」	企画力	
11	7月8日	木	○	Mac講座A	発表「私のセルフプロデュース」	企画力	受講生のアイデア発表
12	7月15日	木	○	Mac講座A	●クリエイタートーク	企画力	ゲストを招いたトーク

## 学習目標

クリエイターになるための考え方（アイデアや企画）や社会との関わり方、コミュニケーションの大切さなどを講義とトークセッション（クリエイターを招いて）などから学ぶ。

## 予習・準備物

筆記用具：授業の後半に、質問やアイデアなどを「文章・ラフスケッチ」などの形で提出していただくことがあります。

## 注意事項

## 評価方法

授業態度 及び 提出物による採点

1年ファインアート科/ビジュアルデザイン科

# MAC講座A

担当教員 高林直俊

受講アトリエ [401] 修得単位：1単位

2021/4/15(木)-2021/9/16(木)

\* 「Mac講座A」と「社会とクリエイター」は1限と2限を学生が入れ替え制で授業を行います。

9:30-11:00 11:10-12:40

授業内容

前期では基礎的なPCの使い方、IllustratorおよびPhotoshopの基礎的知識、技術を身につけるための授業を行います。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月15日	木	○	オリエンテーション	社会とクリエイター	企画力	自己紹介・Macに触れる
2	4月22日	木	○	データ作成の基礎	社会とクリエイター	企画力	データ名・データ作成・データ送信
3	5月13日	木	○	Illustratorとは	社会とクリエイター	企画力	Illustratorに触れる
4	5月20日	木	○	Photoshopとは	社会とクリエイター	企画力	Photoshopに触れる
5	5月27日	木	○	スキャン・プリントの流れ	社会とクリエイター	企画力	スキャニングからプリントまでの手順
6	6月3日	木	○	Illustrator_基礎A	社会とクリエイター	企画力	Illustratorの基礎 基礎操作、ツール、図形、イラスト、文字の扱い方、印刷知識
7	6月10日	木	○	Illustrator_基礎B	社会とクリエイター	企画力	
8	6月17日	木	○	Illustrator_基礎C	社会とクリエイター	企画力	
9	6月24日	木	○	Photoshop_基礎A	社会とクリエイター	企画力	Photoshopの基礎 基礎操作、ツール、画像処理・合成など
10	7月1日	木	○	Photoshop_基礎B	社会とクリエイター	企画力	
11	7月8日	木	○	Photoshop_基礎C	社会とクリエイター	企画力	
12	7月15日	木	○	【課題A】カード作成	社会とクリエイター	企画力	カード製作～講評まで
13	9月2日	木	○	制作 チェック	社会とクリエイター	企画力	
14	9月9日	木	○	制作 チェック	社会とクリエイター	企画力	
15	9月16日	木	○	講評	社会とクリエイター	企画力	

学習目標

イラストレーターやデザイナーなどデザイン業界に携わる立場になった際に、印刷物をベースとした各メディアのデータ作成に必要な基礎知識やスキルなどを身につけることを目指します。またアーティストや他業種などの道を選ぶにしても自己アピールの際に必要な最低限のスキルを身につけます。

予習・準備物

毎授業USBメモリは必須となります。その他何か必要な場合は事前に告知します。

注意事項

課題も大事ですが、出席率は他の授業に比べかなり重視します。

評価方法

課題作品 50% 制作態度 50%

# 構成力

担当教員 山本哲次

受講アトリエ [602、601] 修得単位： 単位

2021/4/14(水)-2021/7/14(水)

13:30-16:30

## 授業内容

構成力は構図、レイアウトなど、組み立てる力をつける授業です。対象物をじっくり観察し、特徴を捉え、どういう構図やレイアウトがベストなのか、作品の分析や制作を通して身につけていきます。同時にデザインの考え方を学んでいく授業です。制作の一連の流れを体験しながら自分自身で作品を評価、分析することも学んでいきます。

## 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月14日	水		感性と表現	○	ガイダンス	オリエンテーション
2	4月21日	水		感性と表現	○	シンボルマーク/観察・分析	
3	5月12日	水		感性と表現		シンボルマーク/描写	※各自、描写制作を進めること
4	5月19日	水		感性と表現	○	シンボルマーク/色面構成	
5	5月26日	水		感性と表現	○	シンボルマーク/マーク制作	
6	6月2日	水		感性と表現	○	シンボルマーク/検証/評価	シンボルマーク講評
7	6月9日	水		感性と表現	○	フライヤー/分解・分析	
8	6月16日	水		感性と表現	○	フライヤー/アイデアスケッチ	
9	6月23日	水		感性と表現	○	フライヤー/構築・表現	
10	6月30日	水		感性と表現	○	フライヤー/構築・表現	
11	7月7日	水		感性と表現	○	フライヤー/構築・表現	
12	7月14日	水		感性と表現	○	フライヤー/検証・評価	フライヤー講評・構成力総評

## 学習目標

将来活動をする上で基本の「体」ができていないと多様なものは生まれてこない。基礎力をしっかり身に付けることで、2年、3年の専門課程ができるようになります。「技法力」「観察力」「構成力」「企画力」「表現力」の5つの全てを習得することによって初めてプロとして必要な基礎力が身につきます。「構成力」は、表現においてのカタチの形成・構図・レイアウトなどに関わる重要な基礎の力です。デザインの基礎的な事や考え方を学ぶことを目標とします。

## 予習・準備物

筆記用具・スケッチ用紙。その他は授業初日に説明します。

## 注意事項

1. 制作本来の目的を意識し、事前の準備をしっかり行いましょう。
2. 遅刻・欠席が無いように注意しましょう。
3. 提出物の期限を守りましょう。
4. アトリエはキレイに使いましょう。
5. 授業・課題制作を楽しみましょう。

## 評価方法

制作態度・積極性60%（課題作品の完成度はもちろん、演習を期限内に提出することを最低基準とします）課題作品40%

## 1年ファインアート科/ビジュアルデザイン科

## 感性と表現1

担当教員 富岡由理弥

受講アトリエ [601,602,(901)] 修得単位： 単位

2021/4/14(水)-2021/6/2(水)

11:10-12:40

## 授業内容

クラシック音楽の基礎や、音楽の歴史などを学びながら、空間芸術に対して時間芸術がどのようなものであるかを学ぶ。さまざまなリズムや音が何を表しているのかをイメージし、想像力を養っていく。実際の実技も伴う。

## 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月14日	水	○	オリエンテーション アンケート、音楽と美術のつながり、 音楽の歴史など。		構成力	学校準備： CDがかけられる機材
2	4月21日	水	○	音楽修辞学。 各作曲家のエピソードなど		構成力	
3	5月12日	水	○	心の表現方法。音楽において言葉をど のように聴衆へ伝えるか。		構成力	
4	5月19日	水	○	リズムから言葉をイメージしていく。 想像力を養う。		構成力	
5	5月26日	水	○	腹式呼吸や発声を体験。声はどのよう に出ているのかを実感する。		構成力	朗読・表現の課題配布
6	6月2日	水	○	実技とレポート提出		構成力	

## 学習目標

芸術性を身につける為には広い視野で様々な芸術に触れる機会が必要。美術と音楽にも共通点があると考え、音楽の知識や感覚を少しでも知る事により、自身の作品に生かして貰いたい。

## 予習・準備物

## 注意事項

## 評価方法

実技及びレポートを提出による採点

## 1年ファインアート科/ビジュアルデザイン科

# 観察力

担当教員 工藤礼二郎

受講アトリエ [901.601.602] 修得単位： 単位

2021/4/13(火)-2021/7/13(火)

9:30-12:40 13:30-16:30

### 授業内容

観察力では単に描写力を鍛えるだけでなく、描くことを通して物事を深く見つめることのできる力を養っていきます。それはプロのクリエイターとして必要かつ重要なことです。じっくりと物と対話しながら描くことの面白さと大切さを学びます。

### 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月13日	火	○	オリエンテーション/鉛筆デッサン(静物)	○	鉛筆デッサン(静物)	B3画用紙・鉛筆
2	4月20日	火	○	鉛筆デッサン(静物)	○	鉛筆デッサン(静物)	B3画用紙・鉛筆
3	4月27日	火	○	木炭デッサン(静物)	○	木炭デッサン(静物)	木炭紙・木炭
4	5月11日	火	○	木炭デッサン(静物)	○	木炭デッサン(静物)	木炭紙・木炭
5	5月18日	火	○	美術解剖学講座	○	人体クロッキー(男性)	木炭紙大クロッキー帳・コンテ
6	5月25日	火	○	美術解剖学講座	○	人体クロッキー(女性)	木炭紙大クロッキー帳・コンテ
7	6月1日	火	○	人体デッサン(男性座りポーズ)	○	人体デッサン(男性座りポーズ)	B3画用紙 or 木炭紙・鉛筆or 木炭
8	6月8日	火	○	人体ヌードデッサン(女性寝ポーズ)	○	人体ヌードデッサン(女性寝ポーズ)	B3画用紙 or 木炭紙・鉛筆or 木炭
9	6月15日	火	○	人体コスチュームデッサン(座りポーズ)	○	人体コスチュームデッサン(座りポーズ)	B3画用紙 or 木炭紙・鉛筆or 木炭
10	6月22日	火	○	水彩描写(顔を描く)	○	水彩描写(顔を描く)	B3画用紙・水張りパネル・水彩
11	6月29日	火	○	水彩描写(風景を描く)	○	水彩描写(風景を描く)	B3画用紙・水張りパネル・水彩
12	7月6日	火	○	基礎油画	○	基礎油画	F12号キャンバス・油彩
13	7月13日	火	○	基礎油画	○	基礎油画/基礎油画	F12号キャンバス・油彩

### 学習目標

基礎課程として1年次に、表現の根本になる5つのエレメントに分けて指導を行う。5つのエレメントとは「技法力」「観察力」「構成力」「企画力」「表現力」を指す。将来どんな活動をする上でも基本的な「体」ができていないと多様なものは生まれてこない。1年次前期で基礎力をしっかり身に付けることで、クリエイティブの入り口に立つことができ、2年、3年の授業も「なぜこれをやるのか」を理解できるようになる。その一番大事な部分を取り組む授業が「5つの力」である。上手に描けていながら、自分の描写力に自信のない人。そういった人がこの5つの力を通過する事によって苦手意識を克服し、次世代のプロを育成する足がかりとする。もの作りの構造を理解し、時代に対応できる力をつけることを目標とする。

### 予習・準備物

### 注意事項

### 評価方法

# 技法力

担当教員 鈴木吐志哉

受講アトリエ [601 602 他] 修得単位：1.5単位

2021/4/12(月)-2021/7/12(月)

13:30-16:30

## 授業内容

技法力は様々な技法から生まれる表現を体験しながら探る授業です。まずフロッターージュから始まりモノタイプと、直接描くことでは得られない間接表現の魅力を学びます。さらに本校収蔵の葛飾北斎「神奈川浪浪裏」復刻版の版木をキーワードに、自由な表現による木版画、コラージュへと展開させてゆきます。

## 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月12日	月		学科	○	フロッターージュ	筆記用具
2	4月19日	月		学科	○	モノタイプ(トランスファー)	筆記用具 エプロンなど汚れても大丈夫な服装 鉛筆 ボールペン 新聞紙(あれば)
3	4月26日	月		学科	○	モノタイプ(スクラッチ)	
4	5月10日	月		学科	○	シルクスクリーン(原稿制作)	
5	5月17日	月		学科	○	シルクスクリーン(刷り)	
6	5月24日	月		学科	○	シリコンリトグラフ(版制作)	
7	5月31日	月		学科	○	シリコンリトグラフ(刷り)	
8	6月7日	月		学科	○	浮世絵について(解説とデモンストレーション)	
9	6月14日	月		学科	○	木版画(正方形の版木を使って) 葛飾北斎(復刻版 版木の摺り体験)	筆記用具 エプロンなど汚れても大丈夫な服装 鉛筆 ボールペン 新聞紙(あれば)
10	6月21日	月		学科	○	木版画(正方形の版木を使って)	筆記用具 エプロンなど汚れても大丈夫な服装 鉛筆 ボールペン 新聞紙(あれば)
11	6月28日	月		学科	○	木版画正方形の作品を使って コラージュ(自分の作品を使って)	筆記用具 エプロンなど汚れても大丈夫な服装 ハサミ カッターなど(あれば)
12	7月5日	月		学科	○	木版画正方形の作品を使って コラージュ(自分の作品を使って)	筆記用具 エプロンなど汚れても大丈夫な服装 ハサミ カッターなど(あれば)
13	7月12日	月		学科	○	講評会	筆記用具

## 学習目標

基礎課程として1年次に、表現の根本になる5つのエレメントに分けて指導を行う。5つのエレメントとは「技法力」「観察力」「構成力」「企画力」「表現力」を指す。将来どんな活動をする上でも基本的な「体」ができていないと多様なものは生まれてこない。1年次前期で基礎力をしっかり身に付けることで、クリエイティブの入り口に立つことができ、2年、3年の授業も「なぜこれをするのか」を理解できるようになる。その一番大事な部分を取り組む授業が「5つの力」である。上手に描けていながら、自分の描写力に自信のない人。そういった人がこの5つの力を通過する事によって苦手意識を克服し、次世代のプロを育成する足がかりとする。もの作りの構造を理解し、時代に対応できる力をつけることを目標とする。

## 予習・準備物

●配信される技法の紹介動画の視聴(その都度告知します) ●鉛筆、ノート等の筆記用具 ●エプロン等の汚れても大丈夫な服装

## 注意事項

7/12に講評会を行います。制作した自分の作品管理をきちんとして置いてください。

## 評価方法

授業での積極性50% 提出課題50%

# 1年 ビジュアルデザイン科/ファインアート科

## 文章技法論

担当教員 太田克彦

受講アトリエ 【502】 修得単位：1単位

2021/4/12(月) -2021/9/27(月)

\*留学生は日本語能力試験/美術日本語と選択

9:30-11:00

### 授業内容

伝えるための道具として言葉を使う前に、しりとりや回文、川柳といったナンセンスやリズムによる言葉遊びから始める。与えられたキーワードで絵を描いたあとから作文するという方法により、想像力を広げていく。

### 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月12日	月	○	セルフポートレート…自己紹介		技法力	
2	4月19日	月	○	ことば遊び①アクロスティック(頭文字で綴る文)		技法力	
3	4月26日	月	○	ことば遊び②しりとり		技法力	
4	5月10日	月	○	ことば遊び③アナグラム(文字の並べかえ)と回文		技法力	
5	5月17日	月	○	ことば遊び④川柳		技法力	
6	5月24日	月	○	記憶のスケッチ		技法力	
7	5月31日	月	○	マインドマップ(次元を変えたメモの取り方)		技法力	
8	6月7日	月	○	オートマティズムの実験		技法力	
9	6月14日	月	○	夢を語る		技法力	
10	6月21日	月	○	オノマトペを楽しむ		技法力	
11	6月28日	月	○	民話のパロディをつくる		技法力	
12	7月5日	月	○	文章に笑いを入れる		技法力	
13	7月12日	月	○	1枚の絵ものがたり		技法力	
14	9月6日	月	○	へたに見せない文章のコツ(講義)		技法力	
15	9月13日	月	○	書評を書く		技法力	
16	9月27日	月	○	自作を語る		技法力	

### 学習目標

文章を書くことに対する苦手意識をまず払拭し、言葉を連ねる作業の楽しさを実感する。このトレーニングにより、言葉が美術制作をするときに、色や形や空間を構成するうえでより効果を上げていく役割を果たせるようにする。

### 予習・準備物

### 注意事項

### 評価方法

レポートによる採点